



2009-2010年度RIテーマ

国際ロータリー第2790地区

千葉南ロータリークラブ週報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

創立	1964年3月2日	例会日	毎金曜日12時30分	例会場	オークラ千葉ホテル
会長	寺澤 一良	幹事	五十嵐 博章	雑誌会報委員長	佐久間 信一
事務局	〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1トーシン千葉ビル7階			TEL	043-245-3204

2009年10月第3週号

第2239回



平成21年10月16日(金) 点鐘12:30(晴れ)

- *ロータリーソング 『手に手つないで』
- *四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

*お客様紹介

千葉港RC/会長エレクト 坂本 庸夫様
創立25周年実行委員長 林 正弘様

《臨時総会》 クラブ細則第14条により、本細則の改正

RIでは激変した経済環境の中で、2年前の2007年6月には、既にクラブリーダーシッププランが提唱されています。地区でも、今までは四大奉仕委員会で通っていたものが、突然CLP委員会で席の配置が決められていたりして迷った経験の有る委員長もいらっしやった事と思います。金親年度の5月の理事・役員会及びクラブ協議会の席上で、植松年度から先送りしていますが、何時までも先送りは出来ないだろうと言うご意見が、長老格のご意見番の野城理事から出まして、その理事会で偶々運悪く並んでいた、斎藤会員、吉田会員、植松会員、金親会員と会長エレクトの私の5人が即座にCLP導入準備委員と、提唱者の野城さんがCLP推進研修リーダーとすることで現在に至っております。

その時には、突然でしたので形を作って魂は次年度の榊原年度に先送りと言う積もりでしたが、同じ分区Bの他のクラブの現状から判断して、当クラブも細則を変更してしまえば、後は実行のみと一気呵成に今回の運びとなりました。

カバナー補佐の大木さんのご指導の下でCLP導入の先輩格の成田ロータリークラブの設楽さんと成田空港南ロータリークラブの菅井さん、富さんを招いた研修会からスタート致しました。

参考にしたクラブの細則は、①RIの推奨細則、②成田RC、③成田空港南RC、④千葉緑RC、⑤市原中央RC、⑥柏西RC、と6クラブの細則を参考に致しました。

慌てる事もないのにと、思われる会員もいらっしやると思いますが、思い立った時にやらないと、ずるずるになってしまうと判断した結果でございます。

今までの四大奉仕委員会の土台にCLP委員会が乗っているだけですから、CLP委員会は、調査の段階でも判ったのですが、今までの四大奉仕委員会と大きく変わっているわけではなく、各委員会の役割が明文化されたことと判断して頂ければ宜しいかと思えます。

実際に、市原ロータリークラブは、細則はそのままですが、白鳥PGは細則は変えないで、中身はCLPの精神と言っていましたし、市原中央ロータリークラブは、細則は変えましたが、内容は殆ど変わってなくてCLPを取り入れていると言うように、変えなくともCLPは取り入れる事が出来ると言うことも判りました。

今度の新細則は、CLP委員会の役目を細かく明記しておりますから、理事会の承認や決議を求めなくても、長期に亘る計画が立てやすくなっており、今後は千葉南ロータリークラブが各小委員会の段階で、活気と個性ある楽しいロータリークラブ運営を目指せるように運用して頂けるものと思えます。と言う事で、10月2日の理事・役員会の可決を頂いております。

以上で、導入準備の経緯の説明と理事・役員会の決議までの説明を終わらせて頂きます。皆様のところに届いている細則をご覧頂いたと思いますが、この案で宜しければ拍手で決を採りたいと思えます。如何でしょうか。

それでは可決頂きましたので、今日の例会終了後に指名委員会を開催させていただき、その結果に基づいて11月の理事・役員会と12月第1例会の総会を以って次年度の会長以下の陣容をCLP委員会の委員構成で決定させていただきます。

又、11月の第1例会の理事・役員会を以ってCLP導入準備委員会を解散させていただき、以後はCLP推進委員会に委ねることになったことを報告しまして終わらせて頂きます。

尚、細則は活動報告の中に別刷りになっていますので差し替えさせていただきます。

今年度の委員会は四大奉仕委員会の構成で現在

進行中でございますから、活動報告その他、全て四大奉仕委員会のままをお願いしますが、地区のセミナーその他では、CLP委員会の委員会構成で対応して頂けますように、お願いすることになります。大変有難うございました。

《ご挨拶》

創立25周年記念式典開催のご案内



千葉港RC・創立25周年記念式典
実行委員長 林 正弘様

当クラブは、12月13日で満25歳を迎えることになりました。そのため、11月7日(土)(点鐘17時)に記念例会を開催することしております。既に寺澤会長、五十嵐幹事さん他多数の方にご登録を頂いておりますが、5年前の20周年の時には、台風直撃をされ、会場の空席が大変目立っていたということがありました。今回は、ご登録された方には是非ご出席頂きたいとのお願ひに参りました。宜しくお願い致します。

《会長挨拶及び報告》 寺澤 一良会長

23日のGSEの研修チームを迎える為に、派遣チームの代表を務める金親直前会長は、今日は成田空港にGSEチームの出迎に行っております。これに関連することとして、金親会員、向後会員にはホームステイをお願いすることになっております。

又、五十嵐幹事他の会員にはチームのメンバーの移動にお世話になることをご報告申し上げて感謝の言葉と致します。

10月9日の例会は、ホテルオークラ東京で移動例会の形で行ないましたが、瀬谷会員及び親睦委員長にお世話になり大変楽しい例会でした。会場が別館だった為に、本館で同時刻に例会を開催していた東京西ロータリークラブに表敬訪問する積もりでしたが、本館と別館、距離的に無理がありまして、瀬谷会員にお願いしましてバナーの交換をさせていただきました。

《委員会報告》

米山記念奨学会委員会 (今関真人委員長)

8/29、米山委員長会議に斎藤国際奉仕委員長に代理で出席いただきましたが、その中にDVDがあり、5人の学友の留学時のロータリークラブとの交わりと現在の様子を纏めてあるものです。プログラム委員会と相談しまして、このDVDを放映したいと思っております。宜しくお願い致します。

社会奉仕委員会より (小野成子委員長)

ひかり学園の野菜販売について、今年も是非お願いしたいとのお事で、ご案内をメールボックスに入れさせていただきました。11月13日(金)、例会終了後に品物をお渡しすることになっております。沢山のご注文をよろしくお願い致します。事務局までお申し込み下さい。

《幹事報告》 五十嵐 博章幹

- ・次週23日の例会は、GSE(研究グループ交換)チームが来訪致しますので、宜しくお願い致します。
- ・10/25日は、地区大会が柏市の麗澤大学キャンパスにて行われます。参加される方でお車ご利用の方は、駐車票が必要ですのでお申し出下さい。

《ニコニコボックス報告》

☆寺澤 一良会員・五十嵐 博章会員・竹尾 白会員
坂本様、林様、ようこそいらっしゃいました。
鮫島会員、本日の卓話を宜しくお願い致します。

☆伊藤 和夫会員

10月12日、次男の友彦が結婚いたしました。警視庁第3方面交通機動隊で白バイに乗務しております。隊員の皆さんに励まされ、良い結婚式が出来ました。

本日のニコニコボックス	5,000 円	累計	308,314 円
金の箱	300 円	累計	10,207 円

《出席報告 (会員数44名)》

今関		川口		鮫島		野本	
五十嵐		北原		塩谷		花澤	
伊藤		国友	欠	末吉	欠	橋口	欠
植松	欠	小塚		鈴木・美	欠	昌山	欠
太田		小林	欠	瀬谷		原田	欠
大野		向後		竹尾		本田	欠
小野		澤本		高橋		松尾	
川合		榊原		土屋		丸島	
金親	欠	斎藤・昌	欠	寺澤		水野	
金田	欠	佐久間		出井		野城	
栢木		澤野		中沢		吉田裕	欠
出席 32名		欠席 13名		ピンター 2名		修正出席率 80.95%	

千葉市内例会変更のご案内 [メニュー](#) [ご利用下さい](#)

千葉RC	月	10/26	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	—	センシティワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	11/17	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	—	京成ホテルミラマレ
千葉北RC	水	11/4・11・25	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	11/12	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	11/5・12・26	京成ホテルミラマレ

11月のロータリーレートは・・・
1ドル 90円です。



本日の卓話

演 題⇒『EAAエアショー見学記』

卓話者⇒ 鮫島 永一会員



私が物心が付いた時は、丁度戦争中でした。軍国少年とまではいきませんが、小学生の間では、飛行機を作ったり飛ばしたりすることが田舎では流行っていました。ですから飛行機に関しては、人一倍興味・関心がありました。

何年か前にアメリカで飛行機の一大イベントがあるというのを知り、是非、一度は行ってみたいと思っていました。たまたま今年、そういう機会があって、7月27日より8月4日までの1週間、アメリカ・ウィスコン州オシコンで開催される航空ショーを見てまいりました。場所は、アメリカ北東部ウィスコン州オシコン、地図で言いますとシカゴの200キロぐらい北へ行った所です。此処へ毎年全米から飛行機愛好家が、自分の飛行機で乗りつけ、その間に各々が自分の飛行機を飛ばして皆で楽しむと言う飛行機のお祭りです。飛行機の種類は、一般的な小型機から大型機の自家用機、又は第二次世界大戦の有名な戦闘機並びに爆撃機、水上機、それから最近話題になった、飛行機等、その数なんと6千機弱、それらが集まり毎日朝からデモフライトをしておりました。その間、有名なアクロバット飛行士の曲芸飛行あり、又第二次世界大戦時の戦闘機(P51ムスタング)等による模擬空中戦等が有り、我々は正味3日間でしたが、毎日飛行機が飛ぶのを見て過ごしました。アメリカのマニアは飛行機で乗り込み、自家用機の脇にテントを張り、毎日滑走路の脇に椅子を持ち込み、日永飛行機が飛ぶのを眺め、写真を撮ったりして過ごしていました。尚、会場内には小型機のメーカーや部品メーカーが全米から集まり、ブースで展示販売していました。今回は期間中、飛んでいる飛行機を主に観ていましたので、地上のブースは全部を廻る事が出来ませんでした。

しかし、日本のメーカーとして唯一出展されたホンダジェットのブースは見てまいりました。二年前に発表、当初は自動車メーカーが飛行機を作って売り出すと言う事で、大変話題になったそうです。今回ブース周りはそれ程でもありませんでした。見た感じではデザイン的に見てアメリカのメーカーの方に未だ一利の長が有る様に感じました。行く前に戦時中の有名な戦闘機が多数見られると思い、特に日本の陸海軍の戦闘機も参加するとの噂でしたが、旧日本軍機は一機も有りませんでした。ちょっとがっかりしました。

又、今年はアメリカの景気の後退で、何時もより出展機数も例年より少なく盛り上がり欠けるとの事でした。其のなかで、今年が目玉の出展はフランスのエアバスA380とイギリスのバージン航空が商業飛行を始めると言う宇宙ロケット用の双発のシャトル機の2機でした。しかし、三日間は日中ほとんど空だけを見上げていても飽きる事は有りませんでした。ただ首は痛く成りましたが・・・。

今回見学して感じた事は、アメリカは国土も広く移動手段として、又、農業用、レジャー用飛行機が一般的に

大変普及していると言う事と、航空機が20世紀最大の工業製品の粋であり、其れによって20世紀アメリカが世界の工業国に成り、世界の覇権を確立出来た大きな戦略兵器の歴史を見たような気がしました。日本を振り返ると、敗戦で戦後航空機の生産を占領軍に禁止されました。しかし、戦後其の技術はあらゆる産業に受け継がれ日本を世界一の工業国に押し上げる原動力に成ったのだと強く感じました。



第2240回例会

GSE(研究グループ交換)チーム来訪例会

日時⇒ 平成21年10月23日(金)点鐘 12:30

アメリカ・ウィスコンシン州チーム

チームリーダー／ペギー・フローラ・ザルチャ氏

(Mount Horeb RC パスト会長)

第2241回例会

千葉南RC・千葉緑RC合同夜例会

日時⇒ 平成21年10月30日(金)点鐘 18:00

会場⇒ オークラ千葉ホテル